

第 218 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

【令和 2 年 6 月 9 日(火) 開催 会場: 岩崎学園 (新横浜 1 号館 8 階)】

1. アルケリス株式会社 代表者 藤澤 秀行 氏 (<https://www.archelis.com/>)

【住所】神奈川県横浜市金沢区鳥浜町 14-16 【設立】2020 年 2 月 【資本金】5,000 千円

【事業概要】作業支援用具の開発、製造、販売。

株式会社ニットとして開発、製造、販売を手掛けてきた歩行可能な立ち仕事支援用具の事業について、2020 年 2 月に新たに当社を設立して、事業の拡大を進める。メカニカルな機構のみで電源不要の現行製品から更にデザイン、簡単装着に改良した量産化モデルを開発し、販路を拡大することで製品・サービスのシェアを獲得していく。

【コメント】同社の最大のミッションは『世界から立ち仕事の辛さをなくすこと』。内視鏡外科手術の医師の身体の負担を減らすために医療向けウェアラブルチェアとしてアルケリスが開発されました。今後は製造工場、建築現場、農業など、様々なシーンでの活用を検討し、来年から海外展開も始めていくそうです。将来的には IPO も視野に入れておっしゃっていました。

2. 双峰エンタープライズ株式会社 代表者 野村 哲哉 氏 (<https://soho-enterprise.com/>)

【住所】神奈川県厚木市旭町 5-43-14-502 【設立】2018 年 12 月 【資本金】3,000 千円

【事業概要】

・CMOS イメージセンサーを使ったビジョンプロセッシングシステム開発コンサルタント、カメラモジュール製品開発およびビジョンプロセッシング SW 開発受託。具体的にはビジョンシステムの最適化コンサルテーション、SBC(シングルボードコンピュータ: RaspberryPi, Tinker Board など)と様々なイメージセンサーを接続するためのドライバ開発、画質チューニング、アプリケーション SW 開発等を承っております。本業務を遂行するために中国の SoC メーカー: Rockchip 社および台湾の ASUS 社の両パートナーから技術支援を受けております。

・中国のモジュール、基板製造のパートナーとともに短納期・低コストのカスタムカメラモジュール・基板開発も承ります。

・製品について: 弊社製品は概ね SBC 上で動作させることができます。PoC から商品化まで「圧倒的なスピードと低コスト」で製品開発を進めることを可能とし、皆様の「解決すべき課題」の解決法を提供します。昨年は広角カメラモジュールの開発に注力、他に類をみない SBC 向けの小型魚眼カメラなどユニークな製品を開発しました。今期は中国 OPNOUS 社と代理店契約を結び、同社のダイレクト ToF 方式測距センサーを SBC 上で動作させるための基板開発・販売に注力中です。ToF 方式の他にも様々な 3D センシング技術開発に携わっており、最適な 3D ソリューション提案と製品化のお手伝いをいたします。

【コメント】野村社長は元ソニーのエンジニアで、イノベーションをお手伝いするために同社を設立したそうです。デジタル画像処理からセンサー回路までご経験があり、貴重なエンジニアだと思います。具体的なコンサルティング事例としては、京浜東北線や横浜線、南武線の車内防犯カメラ。そして新型コロナウイルスの PCR 検査用蛍光検出 USB カメラなど医療関連機器への応用も期待されるそうです。

3. スバル株式会社 代表者 宇高 尊己 氏 (<http://www.subaru6.co.jp/>)

【住所】愛媛県四国中央市金生町山田井 318 【設立】1988 年 2 月 【資本金】18,500 千円

【事業概要】ユーグレナ(ミドリムシ)の特殊株における超高効率培養を行うバイオ事業

(1) 多彩な栄養素の産業利用

(ビタミン・ミネラル・不飽和脂肪酸・アミノ酸)食品・ペット家畜栄養素・水産飼料・サプリメント・化粧品むけに開発・販売(少量の添加剤として高い効果があるため、高価格で流通)

比較的小型の密閉装置で大量培養が可能となったため先行競合メーカーを一気に上回る供給量

(2) 未来の素材である軽量・高強度なセルロースナノファイバーを大量に生産・市場投入

木材由来のセルロースナノファイバー(CNF)に対し、本生物由来の CNF は均質なファイバー(アスペクト比 30 倍・単一分散)で圧倒的に高性能のため、高度な産業利用が可能。生産量・品質・コストにおいて競合メーカーを上回る

用途: 繊維への混紡・バッテリーのセパレーター・インク塗料添加剤・タイヤなど。ゴム製品添加剤・食品添加剤・担持体・生分解可能なプラスチック、透明光学フィルター等々。食品・飼料・エネルギー・環境(CO2 の吸収)問題に対応可能な未来のマテリアル。(1)、(2)の分野において業界 NO1 の生産・販売を行う。

【コメント】同社は製紙会社 6 社が集まって設立されました。紙産業のリバイバルプランをユーグレナで実現するそうです。増殖性の高いミドリムシ株を屋内設備で天候に左右されず、安定的に培養することが出来ます。次世代素材の紙産業の金の卵として注目されています。

4. ナステント株式会社 代表者 地引 剛史 氏 (<https://nastent.co.jp/>)

【住所】東京都千代田区二番町 9-3 【設立】2018 年 11 月 【資本金】446,000 千円

【事業概要】鼻に入れるいびき対策用一般医療機器「ナステント」の開発・製造・販売。日本及びヨーロッパ 4 国(フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー)での販売。

今後の展開: ①国内での治験実施による無呼吸用途への適用拡大、②アメリカ進出

【コメント】同社は昨年破産した企業の事業を引き継いだ再生ベンチャー企業になります。いびき患者は約 9 億人、その中で無呼吸症候群(SAS)患者は約 3 億人と想定されています。現在、簡便で持続的な治療法がないので、ナステントは使用者自身で使用する画期的な商品です。実際にナステントを装着して頂きました(写真参照)。将来的には IPO も視野に入れておられます。



【呉副理事長からのご挨拶】

ビジネスプラン発表会は 3 カ月ぶりの開催となります。発表企業の意味を尊重し、皆さんの安全も確保しながら、今月から再開する運びとなりました。

今年のキーワードは、『Evolution』を掲げました。今回の新型コロナウイルス蔓延により、あらゆる面で否応なしに進化せざるを得ない状況となりました。新しい時代の中でネットワークがどんどん繋がり、新しいスタートアップが出てくることに期待したいと思います。



☆☆☆☆ 今後の活動予定 ☆☆☆☆

第 219 回 MINERVA ビジネスプラン発表会

■日 時: 令和 2 年 7 月 14 日(火) 13:30~16:00

■会 場: 学校法人岩崎学園 新横浜 1 号館 8 階

NPO 法人ベンチャー支援機構 MINERVA

(株) TNP パートナース、(株) TNP オンザロード

(株) TNP スレッズオブライト

井 汲 美 樹